様式１２

|  |
| --- |
| 地上権設定契約書　土地所有者○○○○（以下「甲」という。）と社会福祉法人○○○○理事長○○○○（以下「乙」という。）は、地上権設定について次のとおり契約を締結する。（地上権設定の目的）第１条　甲は、その所有に係る末記の土地を乙が建設する特別養護老人ホーム○○○○の用に供させる目的をもって、地上権者乙のため地上権を設定する。（契約期間）第２条　前条の地上権の契約期間は、平成　　年　　月　　日から前条の目的により使用する期間とする。（地代）第３条　地代は○○とする。（登記）第４条　甲は、乙に対し、この契約締結と同時に地上権設定登記承諾書を提出するものとする。（土地の維持管理）第５条　この契約の対象となる土地が、天災等により流出又は崩壊したときの損害の補てん又は復旧に要する費用は、乙の負担とする。（協議）第６条　この契約に定めのない事項については、必要に応じ、甲乙協議のうえ定めるものとする。　　この契約の成立を証するため、本契約書２通を作成し、甲、乙それぞれ書名押印のうえ、各自その１通を保有する。平成　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　　　　　　　　　　印記土地の表示　１　所在地　　京都府南丹市○○町○○番２　地　目　　○○　　　３　公簿面積　○○○○㎡ |

様式１２

**記入例**

|  |
| --- |
| 地上権設定契約書　土地所有者○○○○（以下「甲」という。）と社会福祉法人○○○○理事長○○○○（以下「乙」という。）は、地上権設定について次のとおり契約を締結する。（地上権設定の目的）第１条　甲は、その所有に係る末記の土地を乙が建設する特別養護老人ホーム○○○○の用に供させる目的をもって、地上権者乙のため地上権を設定する。（契約期間）第２条　前条の地上権の契約期間は、平成○○年○○月○○日から前条の目的により使用する期間とする。（地代）貸与期間は、10年・20年等に限られたものではなく、無期限又は市長期間の設定となっているか。第３条　地代は○○とする。（登記）第４条　甲は、乙に対し、この契約締結と同時に地上権設定登記承諾書を提出するものとする。（土地の維持管理）第５条　この契約の対象となる土地が、天災等により流出又は崩壊したときの損害の補てん又は復旧に要する費用は、乙の負担とする。（協議）第６条　この契約に定めのない事項については、必要に応じ、甲乙協議のうえ定めるものとする。　　この契約の成立を証するため、本契約書２通を作成し、甲、乙それぞれ書名押印のうえ、各自その１通を保有する。平成○○年○○月○○日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲　住所　南丹市○○町○○丁目○○番地　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○○○　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙　住所　南丹市○○町○○丁目○○番地　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　○○○○　　　　　印記土地の表示　１　所在地　　京都府南丹市○○町○○番不動産は、不動産登記事項証明書どおり１棟、１筆ごとに記載されているか。２　地　目　　○○　　　３　公簿面積　○○○○㎡ |